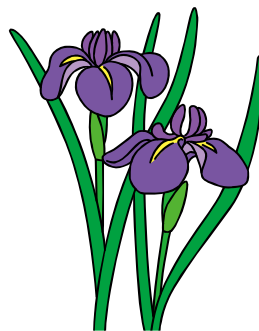


# 不二速報



静岡大学教職員組合

静岡：内線 2790

suu@jade.dti.ne.jp

浜松：内線 3910

suu-seibu@vcs.wbs.ne.jp

組合 HP：

<http://shizudai-union.net/>

(組合 HP が新しくなりました！)

発行日 2021年5月10日

第1号 2021年度執行委員長ご挨拶号【全教職員配布】

## 2021年度 静岡大学教職員組合 執行委員長への就任のご挨拶と新規ご加入のお誘い

本年度、静岡大学教職員組合の委員長にご選出いただきました教育学部の赤田信一と申します。一年間の任期となりますが、どうぞよろしくお願い致します。経験豊かな素晴らしいスタッフと学部から選出された執行委員の方々との良好な関係性のなかで、雇用・給与が守られ、差別やいじめ・意地悪が無く、健康的で安心して働ける静岡大学の職場環境を求める活動を推進して参ります。まずもって、教職員の皆さま方のお声を常に拝聴しながら、役目を果たしていきたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(新年度の執行委員メンバーのご紹介は、次号にて掲載を予定しています。)

さて、今回の不二速報では、年度初めの第一報としてのご挨拶と、組合活動の一部紹介、そして「**組合への新規ご加入のお誘い**」を主な内容としています。

新しい学長による大学体制となった2021年度、4月より複数の教職員の方々からの新規ご加入のお申込みをいただいておりますが、まだ未加入の方々におかれましては、これを機に、どうぞ「ご加入のお申込み」をお願い申し上げます。お申込み後の3か月間は、「お試し期間」として組合費が無料となっており、その間に組合の内実をチェックいただき、その後、あらためてご入会の可否についてご判断いただけます。

次項のような活動(一例)を目指すのが、静岡大学教職員組合であります。特定の主義・主張に偏ることなく、極めて民主的な組織運営をしています。「教職員の全員の利益」を求め、同時に「お困りになっているお一人(当事者)の不利益の解消・解決」のために、皆さま方と“知恵と力”を合わせながら、働き手としての意見やアイデアを学長・大学執行部に提言・交渉していきます。憲法で保障された権利として、強く、謙虚に、“労働者の正論”を学長へ伝えます。風通しのよい、働き甲斐のある、持続可能性を持ちえた職場づくりを目指していくのが静岡大学教職員組合(静大ユニオン)です。

これまでに多くの方々のご努力によって築き上げられてきた静岡大学の良好な職場環境。これをさらに、少しずつでも向上させていき、そして、静岡大学のブランドを、内側の“労働・条件においても誇れるものにする”ために、皆さまとご一緒に歩んでいくことができれば幸いです。

教職員組合へのご加入のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



静大ユニオンへのご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。教職員間の適切で確かなネットワークを構築しましょう。



## 新年度の活動ビジョン(一例として)

具体的な活動は新年度の組合定期大会の議決を経てからとなりますが、これまでの継続的な取り組みや、新委員からの提案等において、以下のような内容を学長・大学執行部側へ求めていきたいと考えています。

- 「学長側」と「教職員側」がもっと語り合える熟議の場、  
理解しあえる交流の場の設置を求めていきたいと思っています。

労使双方で、静岡大学の内実や大学に寄せられる外圧についての情報、また今後に進もうとする進路の先にある利益やリスクに関する情報等が共有されていくことは、とても大切なことだと思います。「新聞記事ではじめて、大学の実情や進路について知った・・・」というようなことは、あってはならないと思います。労使間の情報共有とそれをもとにした熟議によって出されるアイデアこそ、実現可能性のある大学運営の基礎・骨組みになるのではないのでしょうか。その未来に向かうための確かな基礎・骨組みを構築するためにも、これまで以上に「労使間の情報共有と熟議の場が用意される」こと、「そこでのアイデアが尊重される」ことを求めていきたいと考えています。

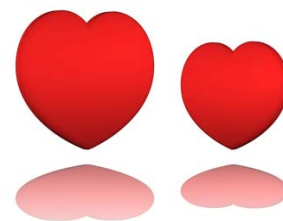
これは労使双方の信頼感を高めていくことにもつながると思いますし、教職員の意見が大切に扱われ、取り入れられていくことは、教職員にとっても「静岡大学への適切で良好な帰属意識」を保つ気持ちの下支えにもなりますよね。「**静岡大学の現在と未来を大切に思う私たちの気持ちが、最適なかたちで表出されていく交流の場・熟議の場の設置**」を静大ユニオンとして学長へ求めていきたいと考えています。



労使双方の語り合える熟議の場が、静岡大学の未来を拓く力のひとつになると思っています。

- 新型コロナウイルス感染症から教職員・学生・大学関係者を守るための  
対策の拡充、後遺症の発生時の対応、また、いわゆる在宅勤務等の適切な運用に向けた制度づくりに関する準備を求めていきたいと思っています。

いわゆる「コロナ対策室」の関係者様のご尽力ご献身により、また、教職員・学生の方々お一人お一人のご配慮により、これまで十分に機能し、持ちこたえることが出来ている静岡大学の感染症対策ですが、隣県の緊急事態宣言、変異ウイルスの発生等に対応するための、新たな準備も求められているものとも思えます。他大学では、人員配置と設備の更新をしたうえでの各種の検査を、無料であるいは安価にてキャンパス内で実施をはじめた所もあります。静岡大学が現在保持している感染症対策に関する能力に、どのような設備投資(予算配置)があれば、感染防止の機能強化につながるのかについての議論の活性化と、**実効性の高い対策の実施(後遺症の発生時の対応も含む)を求めていきたい**と思っています。



教職員にとっての「安全な職場環境づくり」、学生にとっての「安全な学び舎づくり」がさらに積極的に推進されることを願います。

同時に、現在のコロナを乗り越えるため、また将来の自然災害時に対応するために、リモートワークや在宅勤務の適切な運用に向けた制度づくりに関する議論の活性化も求めていきたいと思っています。

## ●非常勤職員の方々の「時給のアップ」、またいわゆる「5年雇止めの弊害の解消」等、雇用・労働条件の改善に向けた取り組みを続けていきます。

この問題は、非常勤職員の方々だけの問題ではなく、同じ職場で働いている他の教職員の労働形態・労働内容にもかかわる問題として、これまで多くの方々はその改善のための取り組みを進めている問題です。仕事にやりがいを感じていただけること、また、得られる経験を継続的・発展的に活用していただけることは、ご当人だけでなく大学全体にとってのメリットであり、このことは多くの方々の共通認識であるようにも思えます。この問題の改善に向けて、労使共に知恵を絞っていきける機会を求めていきたいと思っています。

## ●“信頼される組合、頼りにされる組合”を目指します。

**労働条件の改善を**

組合の執行委員長の立場になってあらためて感じることは、「各職場にて、人間関係の問題や労働条件の問題、昇任・プロモートに関しての不公平感、部署移動等の不公平感等々で、不安や悩み、苛立ちの気持ちをお持ちになっていらっしゃる方は少なくないのでは・・・」ということです。静岡大学は、多くの方々のご尽力ご貢献によって、一定の自治が保たれている大学であり、社会からも期待されている大学でもあり、その中で、多くの教職員が生活の糧を得ることが出来ており、その意味では“良い職場”であると私は思っています。ただ、日々の業務やその労働条件・環境下において、「ひとつひとつの改善を図っていかなければ、職場の足元が揺らいでしまう可能性のある無視できない問題」は、やはり存在していて、これまでも複数の方々から様々なご相談が寄せられてきました。そのお悩み・ご意向を伺いながら、解決に向けての方策を、教職員組合の組織とネットワークのなかで、ご一緒に考えさせていただきたいと思っています。守秘義務を負いつつ、ご本人の承諾を踏まえながら、その問題に詳しい方に相談に加わっていただいたり、直接その部署と話し合いの機会を設けたり、組合の顧問弁護士につなげさせていただいたりします。もちろん、団体交渉の場において、学長・大学執行部側へ労働問題の所在を伝え、その改善・解決を求めていきます。慎重かつ大胆に、組合が“信頼される、頼りにされる場所のひとつ”として機能していけるよう、その能力の向上を目指していきたいと考えています。職場環境、労使間の問題等、何かお困り事や悩み事がありましたら、どうぞ組合までお声掛けください。**労働者の権利・安心・安全を守るため、出来る限りのサポート**に努めたいと思っています。



皆さまから信頼され頼りにされる組合活動を推進します。そのためにも、職場の内実をご存知の多くの方々の組合へのご加入をお願い致します。ご一緒に、より良い職場づくりを目指していければ幸いです。

## ●労務職員の方々のご活躍に感謝しつつ、作業の安全性をさらに高めるための労働環境の改善を求めていきます。

**いつもお世話になってます！**

大学の施設・環境整備、美化・清掃等にご尽力いただいている労務職員の方々のご作業の安全性の更なる向上を目指し、必要となる作業資材・作業道具、作業着等の適切な更新を求めていきます。スズメバチやマムシ等による被害対策、清掃中のけがの防止対策、熱中症対策等々、労務職員の方々のご意見を伺いながら、最適な労働環境の改善を求めていきます。



加えまして、以下の項目につきましても、組合としての働き掛けや議論を深めていきたいと考えています。皆さま方から寄せられるお声をもとに、新規の課題を取り上げ、熟議を重ねながら、より良い組合活動の実現、機能強化を目指していきたいと思っています。

“長時間労働の是正、適正な人員配置”に向けた働き掛け。

“大学入学共通テスト試験の負担軽減とその手当引き上げの実現”に向けた働き掛け。

“労働災害、けがや事故の防止に向けての古い施設や危険箇所の改善・改修”に向けた働き掛け。

“学生への給付奨学金等の支援の拡大”に向けた働き掛け。

“55歳昇給停止の見直し” および “定年延長に関する議論” の活性化に向けた働き掛け。

“学長選考における「意向投票」(＝教職員による投票)の維持とその意義を尊重すること”の働き掛け。

※ この他につきましても、次号において、新執行委員からの提言をさせていただきます。

以上、ご覧いただきましてありがとうございました。組合活動は、皆さま方のご加入により成り立っていきます。どうぞ新規のご加入、またご加入の継続のほど、よろしくお願い申し上げます。

労働者である私たちの発想力と創造力で、静岡大学をさらに魅力ある働きやすい職場にしていきたいと、新年度委員長として考えております。

ご加入には組合費をお支払いいただくこととなりますが、皆さま方と一緒に少しずつお金を出し合い、お互いを尊重し、お互いの雇用を守り、給与の減額を阻止し、長時間労働による健康被害などが発生しない職場、ひとりひとりの能力が十分に発揮される生産性の高い職場を作っていければ幸いです。

より良い教育研究活動のために、機能的でかつ人情味あふれる業務遂行のために、そして、このキャンパスで学ぶ学生たちのために、西部キャンパス、東部キャンパス、附属施設等で働く私たちの笑顔の輪を、静大ユニオンをひとつの手段として、この静岡大学に広げていきましょう。ご理解ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご連絡は、メール・お電話またはHPからお願い致します。

(文責：赤田信一)



## お試し加入で 組合を体験してみませんか？！

「組合はちょっと敷居が高いから…」とか「活動内容がよくわからないし…」など心配されている皆さんに、まずは「お気軽に組合を体験して」、「組合を知っていただく」と、「**お試し加入制度**」を実施しています。

お試し加入期間中は、組合費無料。定期大会等での議決権と役員選挙の投票権以外は、一般の組合員と同じサービスが受けられます。＜いち早い情報提供、職場等での困りごとや改善要求などの相談、それについての大学側との交渉、顧問弁護士への相談、ローンの保証料0円のろうきん利用など＞

お試し加入のお申し込みは、組合事務局までお問い合わせください。

組合HPの「お試し加入フォーム」からのお申し込みがかんたん安心です！

静岡大学教職員組合

検索